

1 開催趣旨

へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について、研究・協議するとともに、全国各地におけるへき地教育の研究成果を交流し、へき地教育の充実を図る。

2 研究主題

- (1) 全国へき地教育研究連盟第8次長期5か年研究推進計画研究主題
「ふるさとで心豊かに学び、新しい時代を切り拓く子どもの育成」
～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした
学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして～
- (2) 近畿へき地教育研究協議会研究主題
「近畿の恵まれた郷土を愛し、新しい時代を切り拓く心豊かな子どもの育成」
- (3) 京都府へき地・小規模校教育研究会研究主題
「ふるさとで心豊かに学び、確かな学力・表現力を基盤に、新しい時代を切り拓く子どもの育成」
～へき地・小規模及び複式形態の学校の特性を活かした教育活動の推進～

3 主催

文部科学省 京都府教育委員会 京都市教育委員会 宇治市教育委員会 亀岡市教育委員会
南丹市教育委員会 綾部市教育委員会 宮津市教育委員会 京丹後市教育委員会 伊根町教育委員会
全国へき地教育研究連盟 近畿へき地教育研究協議会 京都府へき地・小規模校教育研究会

4 後援

滋賀県教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会 奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会
京都府 京都市 宇治市 亀岡市 南丹市 綾部市 宮津市 京丹後市 伊根町
京都府市町村教育委員会連合会 京都府小学校校長会 京都市小学校長会 京都府中学校長会
京都市立中学校長会 京都公立学校教頭会協議会 京都府PTA協議会 京都市PTA連絡協議会
公益財団法人日本教育公務員弘済会 公益財団法人日本教育公務員弘済会京都支部

5 大会基本日程

【第1日】10月11日（木）

9:00	9:20	10:10	10:20	12:20	13:40	15:40	16:00
受付	開会式	休憩	基調報告 記念講演 次期開催県挨拶 アトラクション	移動 昼食 休憩	分散会 (6分散会場)	移動	大会専用バスで 各分科会会場周辺 の宿舎へ移送

【第2日】10月12日（金）

8:30	9:00	10:40	11:00	12:20	12:30	13:20
受付	公開授業 I・II	休憩	分科会 開会行事 研究発表 研究協議	閉会式	昼食 休憩	大会専用バスで 最寄り駅まで移送

※ 第2日目は、分科会会場（公開授業校）によって日程が一部変更になる場合があります。

※ 10月10日（水）に、全国へき地教育研究連盟理事会・秋季総会、交流会が開催されます。

6 会 場

【1日目】10月11日（木）

◆ 全体会 ロームシアター京都 メインホール

(1) 開 会 式 9 : 2 0

(2) 基 調 報 告 1 0 : 2 0 全国へき地教育研究連盟研究部長
京都大会実行委員会研究部長

(3) 記 念 講 演 1 0 : 4 0 演題 『ふるさとで学ぶことの教育効果について』
～新学習指導要領に対応した学びの力をどう深めるか～
講 師 佛教大学 教育学部 教授

原 清 治 様

(4) 次期開催県挨拶 1 1 : 4 5 長野県

(5) アトラクション 1 2 : 0 0 山国隊軍楽保存会（維新勤王隊列）
出 演 京都市立京北第二小学校児童
京都市立周山中学校生徒
京都府立北桑田高等学校生徒

◆ 課題別分散会 1 3 : 4 0

	第1分散会	第2分散会	第3分散会	第4分散会	第5分散会	第6分散会
会場	ロームシアター 京都 (ノースホール)	ロームシアター 京都 (サウスホール)	みやこめっせ (第1展示場A)	みやこめっせ (第1展示場B)	みやこめっせ (特別展示場)	みやこめっせ (大会議室)
発表						
発表1 全国ブロック	九州 福岡県	関東甲信越 栃木県	東海・北陸 福井県	北海道 礼文町	中国・四国 高知県	東北 山形県
発表2 近畿ブロック	大阪府 茨木市	京都府 南丹市	奈良県 御杖村	和歌山県 白浜町	滋賀県 甲賀市	兵庫県 三田市

【2日目】10月12日（金）



◆ 分科会（公開授業）会場校



	会 場 校 名		会 場 校 名
A	宇治市立 ^{かさとり} 笠取小学校	F	綾部市立 ^{かんぼやし} 上林小・中学校
B	京都市立 ^{はなせ} 花背小中学校	G	伊根町立 ^{いね} 伊根小学校
C	京都市立 ^{とういん} 岩陰小中学校	H	伊根町立 ^{いね} 伊根中学校
D	亀岡市立 ^{はたの} 畑野小学校	I	京丹後市立 ^{うかわ} 宇川小学校
E	南丹市立 ^{みやま} 美山小学校		

7 課題別分散会発表校・分科会会場校概要

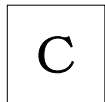
分散会	会場	領域	全国第8次 研究推進計画 研究課題	学校名	校長 発表者	研究主題等
				【上段：全国ブロック】		
				【下段：近畿ブロック】		
1	ルームシアター ノースホール	学校	～課題1～ 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る。	【九州 福岡県】 とうほう とうほう 東峰村立 東峰学園 〒838-1702 福岡県朝倉郡東峰村福井2296-4 TEL 0946-72-2324 FAX 0946-72-2061 E-mail ekocho@vill.toho.fukuoka.jp	校長 奈須 啓二 発表者 校長 奈須 啓二 教諭 宮崎 泰浩 教諭 田中 美穂	「自分の生き方を考える子どもを育てる教育活動の創造」 ～キャリア発達の課題を達成する全体構想を中心に～ 学級数 単9特支3 児童生徒数 144名 (児童95名 生徒49名) へき地級 準へき
				【近畿 大阪府】 いばらき きよたに 茨木市立 清溪小学校 〒568-0097 大阪府茨木市大字泉原857 TEL 072-649-2025 FAX 072-649-4164 E-mail ibell10a@educ.city.ibaraki.osaka.jp	校長 御田 正勝 発表者 校長 御田 正勝	「自ら学び心豊かに伸びる子どもの育成」 学級数 単6 児童数 15名 へき地級 1級
2	ルームシアター サウスホール	学校・学級経営の深化・充実	～課題2～ ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る。	【関東甲信越 栃木県】 なすしおほら よこばやし 那須塩原市立 横林小学校 〒320-2806 栃木県那須塩原市横林137-5 TEL 0287-35-2250 FAX 0287-25-3339 E-mail es-yokobayashi@nasushiobara-be.ed.jp	校長 渡邊 明彦 発表者 教頭 遠藤 勇規	「一人一人が主役きらりと輝く横林小学校を目指して」 ～地域・家庭との連携を通して～ 学級数 複3 児童数 24名 へき地級 無
				【近畿 京都府】 なんたん みやま 南丹市立 美山中学校 〒601-0755 京都府南丹市静原松野10-1 TEL 0771-75-0027 FAX 0771-75-0109 E-mail miyama-jhs@kyoto-be.ne.jp	校長 村田 富三昭 発表者 教諭 桃井 充洋	「ふるさと美山を愛し、未来を切り拓く美山っ子の育成」 ～総合的な学習の時間「美山学」を通して～ 学級数 単3特支1 生徒数 61名 へき地級 2級
3	みやこめっせ 第1展示場A	学校	～課題3～ 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る。	【東海・北陸 福井県】 いけだ いけだ 池田町立 池田小学校 〒910-2512 福井県今立郡池田町稲荷6-1 TEL 0778-44-6010 FAX 0778-44-6863 E-mail ikedasho@ikedasho-fukui.jp	校長 山本 真由美 発表者 教諭 宮本 賢司	「自ら考え、創造し、表現する児童の育成」 ～話し合い活動の工夫を通して～ 学級数 単6特支1 児童数 84名 へき地級 準へき
				【近畿 奈良県】 みつえ みつえ 御杖村立 御杖小学校 〒633-1302 奈良県宇陀郡御杖村菅野47 TEL 0745-95-2516 FAX 0745-95-2779 E-mail mitsuesyo@vill.mitsue.nara.jp	校長 加藤 詠一 発表者 教諭 前田 裕之	「学ぶ意欲を高め、課題の発見と解決に向けて主体的に取り組む児童の育成」 ～ふるさと御杖を愛し、自信と誇りを培う「ふるさと学習」の深化・充実を通して～ 学級数 単6特支1 児童数 23名 へき地級 2級

分散会	会場	領域	全国第8次 研究推進計画 研究課題	学校名	校長 発表者	研究主題等
				【上段：全国ブロック】		
				【下段：近畿ブロック】		
4	みやこめっせ 第1展示場B	学習 指導 の 深 化 ・ 充 実	～課題4～ 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る。	【北海道】 れぶん かふかい 礼文町立 香深井小学校 〒097-1201 北海道礼文郡礼文町大字香深村字カフカイ301 TEL 0163-86-1926 FAX 0163-86-2191 E-mail kasho@educet.plala.or.jp	校長 虻川 康士 発表者 校長 虻川 康士	「主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成」 ～楽しくわかる授業づくりを通して～ 学級数 複3特支1 児童数 12名 へき地級 5級
				【近畿 和歌山県】 しらはま みまい 白浜町立 三舞中学校 〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居626 TEL 0739-53-0020 FAX 0739-53-0506 E-mail mimaityu@mb.aikis.or.jp	校長 赤井 祥子 発表者 教諭 小島 覚	「持続成長が可能な自律的学習力の育成」 ～中学校版ガイド学習の開発～ 学級数 単3 生徒数 8名 へき地級 1級
5	みやこめっせ 特別展示場	学習 指導 の 深 化 ・ 充 実	～課題5～ 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る。	【中国・四国 高知県】 なかとさ おおのみ 中土佐町立 大野見中学校 〒789-1401 高知県高岡郡中土佐町大野見吉野219 TEL 0889-57-2445 FAX 0889-40-2405 E-mail onomi-j@town.nakatoso.lg.jp	校長 松井 成一 発表者 教諭 吉川 美希	「『話し合い、考え、表現できる』生徒の育成」 ～日々の教育実践を通して～ 学級数 単3 生徒数 17名 へき地級 1級
				【近畿 滋賀県】 こうが たらお 甲賀市立 多羅尾小学校 〒529-1821 滋賀県甲賀市多羅尾2012 TEL 0748-85-0004 FAX 0778-85-0198 E-mail koka30102052@city.koka.lg.jp	校長 山本 広孝 発表者 教諭 鈴木 瑞穂	「自ら学び、関わりで深め、豊かに表現できる子どもの育成」 ～ICTを活用した少人数での有効な学びを探る～ 学級数 単5 児童数 8名 へき地級 特地
6	みやこめっせ 大会議室	学習 指導 の 深 化 ・ 充 実	～課題6～ 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る。	【東北 山形県】 つるおか ねずがせき 鶴岡市立 鼠ヶ関小学校 〒999-7126 山形県鶴岡市鼠ヶ関字横路497-2 TEL 0235-44-2128 FAX 0235-44-2137 E-mail nezugaseki-e@school.city.tsuruoka.yamagata.jp	校長 奥田 満哉 発表者 教諭 小林 公二	「自ら考え、伝え合って学ぶ 子どもの育成」 ～協働的な学びによる言語活動の日常化をめざして～ 学級数 複1単4特支2 児童数 61名 へき地級 1級
				【近畿 兵庫県】 さんだ もうし 三田市立 母子小学校 〒669-1501 兵庫県三田市母子721 TEL 079-566-0200 FAX 079-566-0045 E-mail moushi_syo@mail01.area-sanda-hyogo.jp	校長 小山 浩和 発表者 教諭 山崎 丈	「子どもの深い学びを支えるつなぐ力の育成」 ～子どもがつくる算数科学学習を通して～ 学級数 複3 児童数 15名 へき地級 準へき

学 校 名	うじ かさとり 宇治市立 笠取小学校		校 長 名	角田 泰志
所 在 地	〒601-1392 宇治市西笠取石原22		編 制	単式2、複式2
電 話 番 号	075-571-0018		学 級 数	4
級 地	1 級		職 員 数	7
	A		児 童 数	19
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	1・2年 合同 【生活科】 3・4年 (複式) 【総合的な学習の時間】 5・6年 (複式) 【総合的な学習の時間】	二 校 時	全学年合同 【生活科】【総合的な学習の時間】 和太鼓発表・学習発表
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	深く学び、自己変革を楽しむ児童の育成 ～気づきの質を高め、探究心を育てる授業をめざして～			
全へき連研究 課題との関連	④ ⑥			
研 究 内 容	<p>○生活科と総合的な学習の時間を中心に、学校周辺の豊かな自然の中で体験的に見出した学習課題について主体的、対話的に学びながら探究的な見方・考え方を働かせる学習を進めている。また、6年間の学びの過程を低学年（気づく）・中学年（つなげる）・高学年（ひろげる）の3つの段階に分け、それぞれの学びの姿に焦点を当てて学習活動を展開させている。</p> <p>【研究仮説】</p> <p>(1) 身近な自然や文化と触れ合う中での気づきを、「存在への気づき」から、個々のつながり・広がり、さらに人間の生き方との関わりなどの「関係への気づき」へと質を高めることで、深い学びを促し、児童が自己変革を楽しむことになるであろう。</p> <p>(2) 身近な自然や文化と触れ合う中で見出した体験的な課題を、個々の多様な見方・考え方を共有しながら探究することで、深い学びを促し、児童が自己変革を楽しむことになるであろう。</p>			
学 校 ・ 地 域 の 紹 介	<p>○笠取地区は平等院や宇治茶で知られる宇治市の北東部の山間部に位置している。周囲に西国巡礼の寺院も点在し、京都市、宇治市、滋賀県大津市と隣接する歴史に彩られた地域である。京滋バイパス笠取IC開設により、現在は交通の便がよくなり、学校と隣接する宇治市野外活動センター（アクトパル宇治）などの利用者も多く訪れるようになっている。</p> <p>○本校は明治6年に開校し、今年で創立146年目を迎える伝統のある学校である。しかし地元児童の減少により、平成13年度から小規模特認校制度を敷いて校区外からの入学児童を募集している。今年度は在籍児童19名のうち、16名が市街地からスクールバスで通学している。</p> <p>○保護者・地域との合同体育大会をはじめ共同で進める行事も多く、また様々な学習において地域の方を講師として招いたり、児童が地域に出かけて学ぶなど、学校教育活動全般にわたり保護者・地域からの支援が厚い。</p>			



学 校 名	きょうと はなせ 京都市立 花背小中学校		校 長 名	片山 雅斗
所 在 地	〒601-1104 京都市左京区花脊大布施町797		編 制	単式9 特支1
電 話 番 号	075-746-0131		学 級 数	10
級 地	1 級		職 員 数	30
	B		児 童 生 徒 数	34
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一校時	1・2年【国語科】 3年【道徳】 4年【社会科】 5年【社会科】 6年【算数科】 7～9年【道徳】	二校時	1～4年【俳句集会】 5年【理科】 6年【国語科】 7年【総合的な学習の時間】 8年【国語科】 9年【理科】 8年特別支援学級【総合的な学習の時間】
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	互いに学び合い高め合う児童生徒の育成 ～花背教材を取り入れた主体的・対話的で深い学びの創造～			
全へき連研究 課題との関連	② ③ ⑥			
研 究 内 容	<p>○「卒業時に花背の問題を自分の問題として見つめ、解決していこうとする児童生徒を育成すること」を目指して研究を進めてきた。そのために、「教科・領域を横断した学び合いに広げる」「花背にある自然や地域を生かし、より深い理解を促す」「しっかりとした問題意識をもち、解決していこうとする態度を養う」ことを意識して研究を進め、『花背教材』をもとにした研究授業をおこなってきたが、『花背教材』の定義がはっきりしなかったため、実践の検証を深めるところまで行きつかなかった。</p> <p>○そこで今年度は、1) 児童生徒が興味をもって見つめ考えてみたいと思えるような教材と出会う、2) 友だちや教師、教材と対話しながら考える、3) 教材や学習内容を深く理解した上で考えをまとめる、となるような授業を創造し、「主体的・対話的で互いに学び合い深め合う子」「授業内容を身近なものとして感じ学習を進められる子」を目指していくこととする。そのために、『花背教材』を花背ならではの特徴をもつ人的・物的・自然や地域的な教材と定義し、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点から授業を見つめ研究を進めていく。</p>			
学 校 ・ 地 域 の 紹 介	<p>○本校は平成19年に京都市左京区北部山間のへき地3小（別所小・八桝小・堰源小）3中（花背第一中・花背第二中・堰源中）が統合し、京都市最初の施設一体型小中一貫校として開校し、平成30年4月1日より義務教育学校となった。京都市左京区花背峠以北の別所・花脊・広河原の3つの地域を通学区（約66.1平方km）としている。今年度は34名の全校児童生徒全員が3つの地域からスクールバスで通学している。</p> <p>○地域内には標高が700mから900mの山が広がり、気温は年間を通して市内中心部に比べ5度ほど低い。冬は深い雪に覆われる。標高400mから600mの上桂川及び別所川沿いの平地に南北約20kmにわたり集落が点在し、約180世帯、約400名の人々が生活を営んでいる。豊かな自然に恵まれ、夏は登山やハイキングをはじめ、溪流釣りに訪れる人も多く、冬には深い雪に覆われる京都市近郊の典型的な山村である。</p>			 


学 校 名	<small>きょうと</small> <small>とういん</small> 京都市立 宕陰小中学校		校 長 名	畑中 規良
所 在 地	〒616-8486 京都市右京区嵯峨越畑南ノ町32-2		編 制	単式6
電 話 番 号	0771-44-0310		学 級 数	6
級 地	2 級		職 員 数	2 2
			児 童 生 徒 数	1 0
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教 科 名】	一 校 時	1年・3年・4年【算数科】 6年【理科】8年【国語科】 9年【社会科】	二 校 時	全学年【総合的な学習の時間】 ポスターセッション形式による 発表
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	生き生きと学習し活躍する子どもを目指して ～主体的・対話的な授業や、様々な発信の場を通して、 コミュニケーションに必要な資質の育成を目指す～			
全へき連研究 課題との関連	④ ⑤ ⑥			
研 究 内 容	1. コミュニケーションに必要な資質を身につけるための、各教科での授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・授業でつきたいコミュニケーション能力を明確にする。 ・コミュニケーション能力向上の視点を持って、各教科の授業改善の方策を研究する。 ・主体的・対話的な学習のあり方を研究する。 ・各教科の見方・考え方を通した深い学びを追究する。 2. コミュニケーションに必要な資質を身につけるための、発表の場の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・本校で育成したいコミュニケーション能力を明確にする。 ・調べたことや考えたことを整理し分かりやすく人に伝えるために、朝会の持ち方の研究を継続する。 ・双方向のコミュニケーションができることを目指し、ポスターセッションなどの発表形態を活用した研究を推進する。 			
学校・地域の 紹 介	<p>○本校は、明治6年に創設された葛原校と越畑校が始まりである。同36年に宕陰尋常小学校となり、昭和22年には京都市立宕陰小学校と改称するとともに、宕陰中学校を併設した。平成30年度からは義務教育学校となった。現在、児童数は7名、生徒数は3名である。</p> <p>○児童生徒全員で取り組む「宕陰太鼓」は、地域の自慢の一つとなっている。毎年、運動会や学芸会、収穫祭などで披露しており、地域の方々に感動を届けている。</p> <p>○地域の人材と自然を生かした体験活動に力を注いでいる。播種・田植え・稲刈り・脱穀を昔ながらの方法でする米作り、残った藁を使ったしめ縄作り、自ら栽培した野菜を使った調理実習などを毎年行う。また、平成28年度からは「ふるさと学習」を実施し、棚田の仕組みと役割、地域の農業の現状などについて学んでいる。これら様々な体験を通して、「ふるさとから学び、そして、ふるさとを大切に思う心」を培っている。</p> <p>○宕陰地域は、京都市の北西部、愛宕山（標高924m）の中腹にある。越畑と嵯原の二つの地区からなり、緑の山々や清らかな水の流れる小川など、豊かな自然に包まれている。茅葺き入母屋造りの民家などとともに約800枚の棚田があり、その昔懐かしい山里の風景は、四季を通して多くのカメラ愛好家の被写体となっている。</p> <p>○人口は約230人で、農業が主産業である。米、野菜、そば、リンゴ、オミナエシなどを栽培する。8月には棚田が幻想的な景色となる「竹灯籠」を、10月には地元産のジャンボカボチャでランタンを作る「ハロウィン祭」を催し、当日は大勢の来訪者で賑わう。</p>			










学 校 名	かめおか はたの 亀岡市立 畑野小学校		校 長 名	西村 雅司
所 在 地	〒621-0261 亀岡市畑野町千ヶ畑西山5		編 制	単式6 特支1
電 話 番 号	0771-28-2753		学 級 数	7
級 地	準へき		職 員 数	12
	D		児 童 数	46
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一校時	1年【生活科】 2年【生活科】 3年【社会科】 4年【社会科】 5年【国語科】 6年【総合的な学習の時間】 特別支援学級【生活単元・自立活動】	二校時	全校「お話タイム」【国語科】 全校発表
研究主題 ～副主題～	「ことばの力」で「自分」を創る ～「対話のある学び」と「豊かな体験やふれあい」を通して～			
全へき連研究 課題との関連	② ③ ⑥			
研究内容	<p>○小規模校の持つ課題の一つである、様々な意味での「狭さ」を克服するために、「対話」と「豊かな体験やふれあい」をとおして、自分の世界や人間関係を広げるとともに、物のとらえ方や考え方を深めていくことをねらっている。</p> <p>○「対話」の姿を、「他者との対話」だけに留めず広くとらえ、自然との対話や自己との対話などを含め、すべての教育活動の中で対話を重視していく。</p> <p>○自分の「ことば」も相手の「ことば」も大切にし、対話の中で自らの心を動かし自分の思いや考えを確かめたり深めたりすることができる力を伸ばしていきたい。</p> <p>○将来の社会的自立を見据え、「ことば」を受け止めたり「ことば」で表したりする力を備えた「自分」を創っていくことを目指している。</p>			
学校・地域の紹介	<p>○亀岡市は京都市に隣接する人口約9万人の田園都市である。</p> <p>○本校は市の中心部から約17km離れた、標高300mの穏やかな山並みの高原にあり、周辺には野鳥が多数生息したり多様な植生が見られたりするなど自然豊かな環境に恵まれた、へき地・小規模校である。</p> <p>○本校の在籍児童は旧来三つの静かな山里に三代家族で暮らす児童が多かったが、平成の時代に入ってから校区内で住宅開発が進められ、一時400名を越える中規模校になった。その後、生計の立て方や生活観の変化に伴い、旧来の三地域の若年層の地域離れが進み、現在は児童のほとんどが、開発された住宅地から通っている。</p> <p>○平成24年から3年間、京都府小学校教育研究会の図書館教育部の研究協力校となり、3年次に研究大会を開催した。その業績が認められ、平成27年4月に「子ども読書活動」優秀実践校として文部科学大臣表彰を受ける。</p>			





学 校 名	<small>なんたん みやま</small> 南丹市立 美山小学校		校 長 名	明田 忠弘
所 在 地	〒601-0751 南丹市美山町島島台52		編 制	単式6、特支1
電 話 番 号	0771-75-0017		学 級 数	7
級 地	2 級		職 員 数	1 5
	E		児 童 数	1 3 4
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	特別支援学級【生活単元】(美山学) 1年 【生活科】(美山学) 2年 【生活科】(美山学) 3年 【社会科】(美山学) 4年 【社会科】(美山学) 5年 【道徳】(美山学) 6年 【総合的な学習の時間】(美山学)	二 校 時	児童発表 ○全校活動 ○美山学学習発表(6年)
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	自ら考え、伝え合い、学ぶ喜びを実感する児童の育成 ～美山学の実践を通して～			
全へき連研究 課題との関連	② ③ ④			
研 究 内 容	<p>本校では、文部科学省指定「少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業」のもと、地域とともにある学校づくりを核にした研究を推進している。地域にある人・物・歴史などの教育資源を学習に取り入れながら、児童が自らの課題を解決していく中で、自ら考え、伝え合う力を身に付けられるよう取り組んでいる。地域協働による学習展開を「美山学」と位置づけ、カリキュラムの開発をはじめ児童主体の授業づくりなど、コミュニケーション力・学力の向上をめざした研究を推進している。</p> <p>【調査研究のねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広大な校区における多様な教育資源を最大限に生かし教育内容づくりや教材開発を行い、地域の教育力に裏打ちされた質の高い学力を児童に身に付けさせる。 ○再編前の各地域が育んできた連携・つながりをさらに深め、美山小学校の子どもたちを地域全体で育てる協働意識を高め、地域の活性化を図る。 			
学校・地域の 紹 介	<p>○南丹市は京都府のほぼ中央に位置し、平成18年1月に4町(園部、八木、日吉、美山)が合併して誕生した、人口約3万2千人のまちである。</p> <p>○本校のある美山町地域は、南丹市北部に位置し、西日本屈指の広大な面積を有する芦生原生林などの森林資源や、日本の原風景とも言われる風景が残る中山間地域である。その環境を生かした観光客誘致に取り組み、知井地区北集落の重要伝統的建造物群保存地区「かやぶきの里」をはじめ、町内各地に年間約90万人が訪れている。</p>			
			<p>○本校は、南丹市立小学校再編整備により、平成28年4月に知井小学校、平屋小学校、宮島小学校、鶴ヶ岡小学校、大野小学校が一つになり、「美山小学校」として開校以来3年目を迎え、再編前と同様に地域の人々の教育への熱い思いとともにある学校である。</p>	

学 校 名	あやべ かんばやし 綾部市立 上林小・中学校		校 長 名	小林 昌宏	
所 在 地	〒623-1122 綾部市八津合町片山17番地		編 制	単式 小6 中3 特支2	
電 話 番 号	0773-54-0001		学 級 数	11	
級 地	準へき		職 員 数	18	
			児 童 生 徒 数	小21 中16	
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	小1・2年【国語科】 小3年【外国語活動】 小4年【総合的な学習の時間】 小5・6年【音楽科】 中1年【理科】 中2年【国語科】 中3年【数学科】	二 校 時	小(全校) 【総合的な学習の時間】 「ふるさと教育」 中(全校) 【総合的な学習の時間】 「キャリア教育」	
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	どのような場面でも自分の考えを豊かに表現し、主体的に発信する児童生徒の育成 ～9年間のふるさと教育、多様な学習形態を通して～				
全へき連研究 課題との関連	② ③ ⑥				
研 究 内 容	<p>○児童生徒が自分の考えを持ち、それを自分の言葉で豊かに表現し、自信を持って交流・発信する力を育成するために、以下の2点の仮説を軸として研究を進めている。</p> <p>〈研究仮説Ⅰ〉 小・中9年間の学習内容の系統性を大切にしつつ、少人数の長所を生かしそれぞれの教科や内容ごとに適した言語活動の充実や学習形態の工夫をすることにより、豊かな表現力を育成できるのではないか。</p> <p>〈研究仮説Ⅱ〉 9年間のふるさと教育を通して、上林の「自然・文化・歴史・人の生き方」について学ぶことで、児童生徒の心の中に「ふるさと」をつくり、その「ふるさと」が基盤となって自分の夢に向かい未来を拓く力になるのではないか。</p>				
学 校 ・ 地 域 の 紹 介	<p>○本校のある上林地区は、綾部市の東部に位置し、市の総面積の3分の1を超える広さを有している。また、古くから山林資源に恵まれ、由良川の支流上林川が流れるなど自然豊かな地域である。校区中央に位置する君尾山光明寺は、聖徳太子の草創とも伝えられ、山門「二王門」は、京都府北部で唯一の国宝に指定されている。</p> <p>○本校は、年々過疎化や高齢化が進む中で「地域に学校を残したい」という地域の方の強い思いのもと、平成27年に施設一体型上林小・中一貫校として開校した。</p> <p>○施設一体型である利点を生かし、学校行事や児童・生徒会活動などを小・中合同で取り組んでいる。また、中学校から小学校への乗り入れ授業や小・中合同の研究会などを通し、9年間を見据えた教育活動を行っている。</p> <p>○児童生徒の健やかな成長・発達に大きな力となっているのが、上林の地域に根ざした教育である。「地域で学ぶ・地域に学ぶ・地域と学ぶ」をテーマに、1年を通して「上林の自然」を学び、「上林の文化」に触れ、「上林の歴史」を知る、そして「上林の人」を通して生き方を学ぶ学習を進めている。</p>				

学 校 名	いね いね 伊根町立 伊根小学校		校 長 名	齊藤 薫	
所 在 地	〒626-0423 与謝郡伊根町字平田426		編 制	単式4、複式1、特支1	
電 話 番 号	0772-32-0019		学 級 数	6	
級 地	準へき		職 員 数	1 1	
	G		児 童 数	4 3	
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	1年 【算数科】 3・4年 【算数科】 6年 【算数科】	2年 【算数科】 5年 【算数科】 特支 【算数科】	二 校 時	全学年・ふるさと学の発表 【総合的な学習の時間・生活科】
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	自ら考え、表現する児童の育成 ～言語活動の充実を図り、学び合いのある授業づくり～				
全へき連研究 課題との関連	② ⑥				
研 究 内 容	<p>本校では、主体的に学び表現する児童の育成に視点を当て、言語活動の充実を重視し、「考えたことを表現する力」を育成する指導方法の工夫・改善を図っている。</p> <p>1 算数科</p> <p>(1) 思考を深めるための言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○思考を深める手立てとして言語活動を授業の中に効果的に位置付ける。 ○学習過程や自分の考えが残る、今後の学びに活かせるノート指導をする。 <p>(2) 学び合う場の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童が学び合う場の設定をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習リーダーを中心としたグループやペアでの話し合いの場を設定する。 ○表現するための支援を工夫する。 <ul style="list-style-type: none"> ・話型カードを活用し、根拠を明らかにしながら筋道を立てて説明させる。 <p>2 ふるさと学（総合的な学習の時間・生活科）</p> <p>(1) 表現方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伊根町独自の文化や暮らし、伝統について、学んだこと、考えたことを地域の方や観光客に効果的に伝える方法を指導する。 <p>(2) 表現する場の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光地に出向き、作成したパンフレットを配布したり、観光ガイドを行ったりするなど、表現する場や機会を多様に設定する。 				
学校・地域の 紹 介	<p>○本校は、丹後半島の北東部に位置し、「舟屋」でよく知られた地域にある学校である。</p> <p>○「海と地域とが最も近い学校」として地域の方々は、学校の様々な行事や取組に対して大変積極的に関わっていただいている。地域の特色を生かした児童の学びを、学校が家庭・地域と連携を図りながら「ふるさと学」を中心に推進している。</p> <p>○平成27年度には京都府教育委員会指定「食に関する指導充実事業」の指定を受け、地産地消を重視した学校における食育を推進し、日本一の給食とふるさとを愛する児童の育成に取り組んでいる。</p>				
					
					

学 校 名	いね いね 伊根町立 伊根中学校		校 長 名	森谷 秀博
所 在 地	〒626-0423 与謝郡伊根町字平田430		編 制	単式
電 話 番 号	0772-32-0049		学 級 数	3
級 地	1 級		職 員 数	1 3
	H		生 徒 数	3 0
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	全校 【総合的な学習の時間】 「伊根浦めぐり」	二 校 時	全校 【総合的な学習の時間】 「伊根浦めぐり」
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	主体的に学び、伝え合う力を身に付けた生徒の育成 ～伊根学の実践を通して～			
全へき連研究 課題との関連	② ③			
研 究 内 容	<p>○「なぜ」から始める 伊根町の文化、産業、歴史などについては物心ついた時期より多くの時間、場面で学んできた。地域のことについては多くの知識があり、当たり前前の光景となっている。既知既習の知識に自ら疑問や課題を設定し、「自分たちの当たり前はすごい」ことに自ら気付かせる。</p> <p>○受け入れ、深める 地域の中で、地域の方から話を聞く、質問する、体験するなど、直接「見る・聞く・話す・触れる・考える」ことを繰り返し、学びの深化、広がりを通して、課題解決力を身に付けさせる。</p> <p>○伝え合い、発信する 資料やガイドマップにはない、「ぼくらの暮らし」の魅力やおもしろさを生徒同士、地域の方、町外の人達にいかに伝えるかを考え、相手の興味をひく伝え方を身に付け、将来につながる、地域とつながる力を育成する。</p> <p>○小中連携・他教科との関連 小学校での学び（ふるさと学）を踏まえて、中学校での学び（伊根学）をその関連・系統性において整理し、まとめ、より深化した指導へつなげる。また、国語・道徳等において三つの視点を取り入れ、授業改善に活かす。</p>			
	  			
学校・地域の 紹 介	<p>伊根町は京都府北部、丹後半島の北端に位置している。船の収納庫の上に住居を備えた民家である「舟屋」は、しばしばメディアで紹介され多くの観光客が訪れる。「舟屋」の景観の他にも「浦島太郎伝説」など古くからの文化・伝統が多く残り見どころの多い町である。しかし、現在人口の減少や少子高齢化などの課題に直面している。</p> <p>平成26年度に、本庄中学校と伊根中学校が統合し、その際、景観や環境に配慮し、木材を多用した新校舎が建築された。また、通学にはスクールバスが導入された。</p> <p>平成28・29年度には、文部科学省「コミュニティ・スクール導入等促進事業」の推進指定を受け、研究を進めてきた。「伊根の良さを知り、将来、町を支える人になってほしい」という保護者・地域の願いに応えるため、また地域の特性を生かした教育活動を進めるため、「伊根学」等、様々な教育活動に取り組んでいる。</p>			
	 			

学 校 名	きょうたんご うかわ 京丹後市立 宇川小学校		校 長 名	鍵 律子
所 在 地	〒627-0241 京丹後市丹後町上野120番地		編 制	単式6、特支1
電 話 番 号	0772-76-0831		学 級 数	7
級 地	1 級		職 員 数	1 1
	I		児 童 数	5 5
公開授業・活動 (単式・複式等) 【教科名】	一 校 時	1 年【国語科】 2 年【国語科】 3 年【総合的な学習の時間】 4 年【総合的な学習の時間】 5 年【総合的な学習の時間】 6 年【国語科】	二 校 時	1・2 年 (合同)【生活科】 3・4 年 (合同)【特別活動】 5・6 年 (合同) 【総合的な学習の時間】
研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	伝え合い、主体的に学ぶ児童の育成 ～個の活躍する学校～			
全へき連研究 課題との関連	① ⑥			
研 究 内 容	<p>研究テーマ「個の活躍する学校」</p> <p>本校は、児童一人一人が相互に伝え合い、関わって主体的に取り組み、みんなが活躍している学校を目指している。</p> <p>○国語科「話すこと・聞くこと」</p> <p>国語科での指導を生活科、総合的な学習の時間、特別活動等での話し合い活動に活かす。</p> <p>○地域学習「丹後学」</p> <p>総合的な学習の時間を活用した市独自のカリキュラム「丹後学」を通して、郷土への誇りと愛情を育てるとともに、自己の生き方や在り方を考える学習を展開する。</p> <p>○話し合い、伝え合いの充実</p> <p>異学年や地域の方などいろいろな人との対話による活動「コミュニケーションタイム」や話す・聞くルール「話す『うかわ』」「聞く『うかわ』」による指導、教育活動全体の系統性を明確にすることで活動の充実を図る。</p>			
学 校 ・ 地 域 の 紹 介	<p>○本校は京都府の最北端に位置し、日々変化する日本海を校舎の窓から眺めることができる。また、周囲には山陰海岸国立公園、アユが遡上する清流の宇川、スキー場や高原牧場を有する山々があり、海と山、それをつなぐ野と川の豊かな自然に恵まれた環境にある学校である。</p> <p>○校区が広く、児童は徒歩通学だけでなく、スクールバスや定期バスで通学しているが、登下校の安全の見守り等、地域の方の手厚い協力がある。多くのゲストティーチャーにお世話になり、地域と連携した様々な教育活動が展開できている。</p> <p>○本市は、施設分離型の小中一貫教育を展開しており、本校も平成28年度から1中学校と3小学校、2つの保育所・こども園がつながる「丹後学園」として小中一貫教育を実施している。</p>			

8 参加申し込み要領

2次案内は文字情報が多く地図などの案内情報が少ないため、会場へのアクセスや地図、宿泊施設等の場所など詳細な情報を、2次案内や申込みの様式ファイルとともに、Web受付システム“Apollon(アポロン)”<https://va.apollon.nta.co.jp/zennhekiren2018/>”に掲載します。必要な方は、そちらからファイルをダウンロードしてご活用ください。

(1) 申し込み方法(必ず①と②の両方の手続きをお願いします)

①大会参加・宿泊等の申込方法はWeb受付システム“Apollon(アポロン)”とFAX(様式1)による2通りございますので、どちらかをお選びいただきお申込みください。

事務処理上、できるだけApollonをご利用くださいますようご協力お願いいたします。

※**申込開始日は6月29日(金)**です。後泊をご希望の場合は、別途、問い合わせ先までご連絡ください。

(FAX申込の場合は事務手数料としてお一人様500円必要です。)

②様式2はとりまとめ用に使用いたします。【参加とりまとめについて】項目に基づきご提出ください。

【大会参加・宿泊・交流会・分散会・分科会・専用バス・弁当申込について】

Apollonシステムでのお申込みの場合

締切日7月31日(火)

- Web受付システム“Apollon(アポロン)”のトップページ(URL:<https://va.apollon.nta.co.jp/zennhekiren2018/>)からアクセスし、お申込みをお願いいたします。**24時間いつでもリアルタイムでの大会参加に必要なお申込みが可能です。宿泊施設ごとの宿泊可能人数、分散会および分科会ごとの収容人数に達し次第当該施設等へのお申込みは終了させていただきます。**
- Apollonご利用にてお申込みの場合は **Web上からいつでも申込み内容とお支払方法の確認及び変更・取消ができます。** 『お支払い』のページから請求書の表示や印刷ができます。
- お支払方法は、**①銀行振り込み**または**②オンラインクレジット決済**または**③コンビニ決済**のいずれかをお選びください。

予約確認書(バス乗車券・昼食券・分散会・分科会)を**プリントアウトして当日ご持参ください。**

宿泊および交流会については、各ホテルおよび交流会会場で名前にてチェックさせていただきますので確認書はございません。

FAXでのお申し込みの方

締切日7月31日(火)

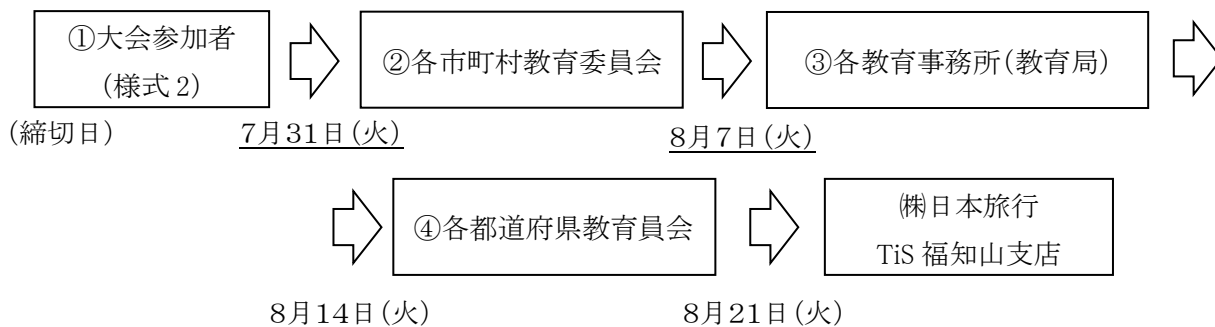
大会参加者
(様式1)



株式会社日本旅行
TiS 福知山支店

大会参加、宿泊、交流会、分散会、分科会、専用バス、お弁当のお申し込みを申込書(様式1)にご記入の上、直接株式会社(以下、(株)という)日本旅行 TiS 福知山支店へお申込みください。

【参加とりまとめ(様式2)について】



- ① 大会参加者は学校ごとに参加をとりまとめ、「様式 2」にご記入の上、各市町村教育委員会へご提出ください。
- ② 各市町村教育委員会は、市町村ごとに参加をとりまとめ、「様式 2」にご記入の上、各教育事務所へご提出ください。
- ③ 各教育事務所は、教育事務所ごとに参加をとりまとめ、「様式 2」にご記入の上、各都道府県教育委員会へご提出ください。
- ④ 各都道府県教育委員会は、都道府県ごとに参加をとりまとめ、「様式 2」にご記入の上、(株)日本旅行 TiS 福知山支店まで郵送または FAX または電子メールにてご提出ください。

(2) 申込受付以降の流れ

Apollon システムでのお申込みの場合

申込み時に予約内容が確定しますので、その後はお選びいただいた支払い方法でご入金いただき、予約確認書類をプリントアウトの上、当日ご持参ください。

※確認書類は回収しますので、両面コピーや2in1コピーなどはご遠慮ください。

FAX でのお申込みの場合

申込書確認後、5日以内に申込書欄右上の受付番号・申込受付日を記入し FAX にて返信をいたします。

申込後、6日経過し FAX にて返信が無い場合は恐れ入りますが(株)日本旅行 TiS 福知山支店までご連絡をお願いいたします。

予約確認書・請求書等の発送は、**8月20日(月)**を予定しております。

お支払い方法は、**銀行振込のみ**となります。

請求書が到着しましたら請求書記載の銀行口座へ**8月31日(金)**までにお振込ください。

その際の**振込手数料はお客様ご負担**にてお願いいたします。

(3) 申し込み内容の変更・追加(府外・府内参加者共通)

Apollon システムでのお申込みの場合

Apollon システム上で 24 時間いつでも申込み内容の確認及び、変更・取消ができます。

Apollon システムご利用の上、ご自身で変更・追加の手続きを行ってください。

FAX でのお申込みの場合

申し込み内容の変更に関しては、**申し込みを送付していただいた書面に訂正事項と内容をご記入いただき、再度 FAX**をお願いいたします。

※**お電話での変更は事故防止のため、受付いたしかねます。**ご理解とご協力をお願いいたします。

(4) 取消について

Apollon システムでのお申込みの場合

Apollon システム上で 24 時間いつでも申込み内容の確認及び、変更・取消ができます。

Apollon システムご利用の上、ご自身で取消の手続きを行ってください。

FAX でのお申込みの場合

申し込み内容の取消に関しては、申し込みを送付していただいた書面に訂正事項と内容をご記入いただき、再度 FAXをお願いいたします。

※お電話での取消は事故防止のため、受付いたしかねます。ご理解とご協力をお願いいたします。

《取消料金について》

旅行契約の解除期日 (大会開始日(10/11)前日から起算して)	取消料(おひとり)
21日前(9/20)にあたる日以前	無料
20日前(9/21)にあたる日以降8日前(10/3)にあたる日	旅行代金の20%
7日前(10/4)にあたる日以降3日前(10/8)にあたる日	旅行代金の30%
大会前々日(10/9)及び大会前日(10/10)	旅行代金の40%
大会当日(10/11)	旅行代金の50%
無連絡不参加及び大会開始後	旅行代金の100%

注 1) 大会参加費・宿泊費・専用バス・弁当共通の内容です。

注 2) 大会参加費等は大会事務局からの依頼に基づき、(株)日本旅行 TiS 福知山支店が事務手続きを代行させていただきます。

注 3) 詳細を記した『ご旅行条件書』をご確認ください。

★変更及び取消にあたっては、旅行業法に基づいて上記の通り取消料金を徴収させていただきます。

既にお支払いいただいた代金につきましては大会終了後に取消料を差し引いて返金させていただきます。

(5) 申し込み先及びお問い合わせ

〒620-0045 京都府福知山市駅前町 439 番地 (JR 福知山駅構内)
株式会社日本旅行 TiS 福知山支店内
『第 67 回全国へき地教育研究大会 京都大会デスク』
担当: 潮見 路恵 / 田中 隆 e-mail: hekichi_2018@nta.co.jp
TEL:0773-23-8631 / FAX:0773-23-8637

(6) 個人情報の取り扱いに関して

お申込みの際の個人情報につきましては、今大会に係る目的以外には使用いたしません。

9 宿泊施設のご案内

大会前日及び当日の宿泊先として宿泊施設をご用意しております。参加の皆様の宿泊状況把握や分科会の送迎バス手配の都合上、できるだけ当 Apollon システムを利用してのお申込みをお願いいたします。(以下の表をご確認ください)。ご希望の方は下記内容をご確認いただき、お申込みください。

(1) 宿泊施設申し込みにあたっての注意事項

- ① 宿泊代金はすべて『サービス料及び税金込み』の1名様料金です。
- ② 申し込みにあたっては、Web 受付システム“Apollon(アポロン)”のトップページ
(URL: <https://va.apollon.nta.co.jp/zennhekiren2018/>)からアクセスし申込みをお願いいたします。
宿泊在庫や分科会在庫の表示があり24時間いつでもリアルタイムでの大会参加に必要な申込みが可能です。
FAXにて申込の方は、様式1の「宿泊」欄に希望ホテル名を記載の上お申し込みください。
- ③ 今大会開催の宿泊場所は、基本的にビジネスホテル(1泊朝食)を利用いたしますが、分科会の宿泊場所は一部和室を中心とした旅館タイプ(1泊2食)となります。
1名1室でご利用いただく場合、宿泊料金がどうしても高額になってしまう旨、また、同室者のご希望がない場合は、他の参加者との相部屋とさせていただく旨を予めご了承ください。
- ④ 宿泊施設のご予約は原則先着順とさせていただきますが、**各宿泊施設のお部屋数には限りがありますので必ず第1希望、第2希望をご記入ください。**
ご不便をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

(2) 宿泊施設について

10月10日(水)・11日(木)にご宿泊いただける施設の一覧です。

宿泊施設情報は“Web 受付システム Apollon” (URL: <https://va.apollon.nta.co.jp/zennhekiren2018/>)に記載していますので、そちらをダウンロードしてご活用ください。

● 宿泊施設一覧(10月10日)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊朝食)
京都東急ホテル	シングル	¥22,200
	ツイン	¥17,000
アーバンホテル京都	シングル	¥11,200
三井ガーデンホテル京都四条	シングル	¥13,200
	ツイン	¥11,200
ハートンホテル京都	シングル	¥11,800
	ツイン	¥10,200
ホテル京阪京都グランデ	ツイン	¥14,240
ヴィアイン京都四条室町	シングル	¥15,600
アランヴェールホテル京都	シングル	¥14,200
	ツイン	¥13,200
京都プラザホテル本館	シングル	¥12,000
京都プラザホテル新館	シングル	¥13,200
エルイン京都	シングル	¥13,700
コープイン京都	シングル	¥8,000

●宿泊施設一覧(10月11日)

A 分科会(宇治市立笠取小学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金 (1泊2食)	宿泊料金 (1泊朝食)
花やしき浮舟園	和室(3~4名)	¥17,500	¥15,500
亀石楼	シングル	¥14,000	—
	ツイン	¥14,000	—
宇治第一ホテル	シングル	—	¥8,420
京料理 宇治川	4~6名1室	¥9,300	—
	中広間(8~15名)	¥9,300	—

B 分科会(京都市立花背小中学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊朝食)
ホテルビスタプレミオ京都	ツイン	¥11,200
コープイン京都	シングル	¥8,000
ハートンホテル京都	シングル	¥11,800
	ツイン	¥10,200
ヴィアイン京都四条室町	シングル	¥15,700
三井ガーデンホテル京都四条	シングル	¥13,200
ダイワロイネット京都四条烏丸	ツイン	¥13,700(朝食なし料金)
からすま京都ホテル	シングル	¥14,700
	ツイン	¥13,000
ユニゾイン京都河原町四条	シングル	¥13,200
ホテルビスタプレミオ京都「河原町通」	ツイン	¥11,200
京都東急ホテル	シングル	¥22,200
	ツイン	¥17,000
	トリプル	¥14,200

C 分科会(京都市立宕陰小中学校)・D 分科会(亀岡市立畑野小学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊2食)	宿泊料金(1泊朝食)
里山の休日京都・畑河	和室(4~5名)	¥14,850	¥11,850
おもてなしの宿溪山閣	和室(5~6名)	¥14,000	—
ホテル京都エミナース	シングル	¥14,900	¥11,600
	ツイン	¥14,300	¥11,000

E 分科会(南丹市立美山小学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊2食)	宿泊料金(1泊朝食)
料理旅館枕川楼	和室(2~4名)	¥17,800	¥12,000
河鹿荘	和室(3~4名)	¥9,180	¥7,020
民宿みやま	和室(1名)	¥8,600	—
	和室(2名)		
	和室(4名)		

※宿泊料金はすべて税込です

F 分科会(綾部市立上林小・中学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊2食)	宿泊料金(1泊朝食)
あやべ温泉二王館	ツイン	¥11,500	¥8,500
	和室(3名1室)	¥13,000	¥10,000
アールイン綾部	シングル	—	¥8,800
京綾部ホテル	シングル	¥13,300	¥9,800
	ツイン	¥12,700	¥9,200
	和室(3名1室)	¥13,500	¥10,000

G 分科会(伊根町立伊根小学校)・H 分科会(伊根町立伊根中学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊2食)	宿泊料金(1泊朝食)
Hotel & Resorts KYOTO-MIYAZU	シングル	¥17,800	¥13,500
	ツイン	¥14,000	¥9,800
オーベルジュ天橋立	シングル	¥12,500	¥8,200
	ツイン	¥10,600	¥6,300
橋立ベイホテル	シングル	¥15,000	¥9,100
	ツイン	¥16,500	¥10,500
ホテル北野屋	和室(2~4名)	¥24,150~¥20,150	—
坂元家	和室(3~4名)	¥12,600	¥8,700
しばた荘	和室(2~3名)	¥10,800	—
与謝荘	和室(2~4名)	¥14,040	—

I 分科会(京丹後市立宇川小学校)

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金(1泊2食)	宿泊料金(1泊朝食)
プラザホテル吉翠苑	シングル	¥10,400	¥8,700
	ツイン	¥9,700	¥8,000
ホテルつかさ峰山	シングル	¥9,000	¥7,600
セントラーレ・ホテル京丹後	和室(4名)	¥14,300	¥8,300
昭恋館 よ志のや	和室(4名)	¥18,150	—

※宿泊料金はすべて税込です

10 大会参加費・交流会・分散会・分科会・大会専用バス・弁当について

お申し込みにつきましては、できるだけ Apollon システムをご利用ください。

(1) 大会参加費

お一人様4,000円となります。

(2) 交流会

大会参加者の懇親の機会として、夕食を兼ねた交流会を設定いたします。意見交換と懇親を通して全国にネットワークを広げる機会にさせていただきたく思います。

多数のご参加をお待ちしております。

日 時 : 平成 30 年 10 月 10 日 (水) 18:00~20:00

会 場 : 京都東急ホテル

住 所 : 〒600-8519 京都市下京区柿本町 580 堀川通五条下ル

T E L : 075-341-2411

会 費 : 8,000円

お申込みご希望の方は、様式 1 の『参加申込書』の『交流会』の欄に「○」印をご記入ください。

(3) 分散会のご案内

全体会(10月11日)終了後、午後に分散会を予定しております。お申し込みは、下記記載の課題内容をご参照ください。FAXでお申し込みの場合は、様式1の『参加申込書』希望欄に①～⑥の中からご希望の番号を記入ください。

必ず第2希望もご記入お願いします。不参加の場合は、分散会欄に「×」をご記入ください。

申し込み先着順に受け付けさせていただきますが、会場の受け入れ人数に限りがありますので、第2希望をご案内させていただくこともございます。予めご了承ください。

※Apollon システムでのお申し込みについては、24 時間リアルタイムでの在庫管理となりますので、空き状況をご確認の上ご希望いただいた分散会がそのままお申し込みとなります。

《分散会会場一覧》 各会場までは各自移動

申込番号	分散会	研究課題	会場名
①	課題1	家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る	ロームシアター ノースホール
②	課題2	ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る	ロームシアター サウスホール
③	課題3	地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る	みやこめっせ 第1展示場 A
④	課題4	児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る	みやこめっせ 第1展示場 B
⑤	課題5	学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る	みやこめっせ 特別展示場
⑥	課題6	課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る	みやこめっせ 大会議室

(4)分科会のご案内

10月12日(金)の午前中に分科会を予定しております。お申し込みは、P.5～13の『公開授業会場および分科会会場』の『研究主題』の欄をご参照ください。FAXでお申し込みの場合は、様式1の『参加申込書』の分科会『申込記号』欄にアルファベットAからIをご記入ください。申し込み先着順に受け付けさせていただきますが、会場の受け入れ人数に限りがありますので、第2希望をご案内させていただくこともございます。予めご了承ください。

《公開授業及び分科会一覧》

申込記号	公開授業会場・分科会会場	受入人数	宿泊エリア	宿泊予定施設
A	宇治市立笠取小学校	120名	宇治・ 京都市内	花やしき浮舟園など
B	京都市立花背小中学校	60名	京都市内	ハートンホテル京都など
C	京都市立宕陰小中学校	60名	京都市内・ 亀岡	里山の休日 京都・烟河など
D	亀岡市立畑野小学校	150名		
E	南丹市立美山小学校	150名	南丹	料理旅館枕川楼など
F	綾部市立上林小・中学校	200名	綾部	京綾部ホテルなど
G	伊根町立伊根小学校	150名	宮津・伊根	Hotel & Resorts KYOTO-MIYAZU など
H	伊根町立伊根中学校	100名		
I	京丹後市立宇川小学校	80名	京丹後	プラザホテル吉翠苑など

分科会をご指定いただく際、分科会前泊及び大会専用バスの申し込みも併せてお願いいたします。

大会専用バスは宿泊申込者を優先させていただきます。

FAXでお申し込みの場合は、様式1の『参加申込書』の『前泊』欄に希望宿泊記号を、また『大会専用バス』欄に○をご記入ください。

不要の場合は空欄にせず、×をご記入ください。

分科会及び宿泊・輸送バスの詳細内容はP.22～24をご参照ください。

- 注1) 分科会に関わる宿泊については申し込み先着順に受け付けさせていただきますが、各施設の部屋数は限りがあります。満室の場合は他の施設にご案内させていただきます。予めご了承ください。
- 注2) 和室の旅館タイプでは2名以上の予約となり、1名でお申込みの場合は基本相部屋となります。
- 注3) 輸送バスに関しては、分科会の費用格差を少なくするために一律料金とさせていただきます。なお、一部の特定区間では宿泊施設の送迎車を利用する場合がございます。予めご了承ください。

■大会専用バス:5,000円

●分科会会場への行動行程及び料金等のご案内

会場校	A	宇治市立 笠取小学校			
住 所	〒601-1392 京都府宇治市西笠取石原 22		TEL : 075-571-0018		
1号車	10/11(木)	みやこめっせ	京阪宇治駅	花やしき浮舟園	宇治第一ホテル
		16:00 発	17:10 着	17:20 着	17:30 着
1号車	10/12(金)	花やしき浮舟園	宇治第一ホテル	京阪宇治駅	
		7:50 発	8:00 発	8:10 発	
			笠取小学校	京阪宇治駅	JR 宇治駅
			8:30~13:20	13:45 着	13:55 着

会場校	B	京都市立 花背小中学校			
住 所	〒601-1104 京都市左京区花脊大布施町 797		TEL : 075-746-0131		
2号車	10/11(木)	みやこめっせ	烏丸御池(京都国際マンガミュージアム前)		
		16:00 発	16:15 着		
				烏丸四条(からすま京都ホテル前)	
				16:25 着	
2号車	10/12(金)	烏丸四条(からすま京都ホテル前)	烏丸御池(京都国際マンガミュージアム前)		
		7:30 発	7:45 発		
				花背小中学校	地下鉄国際会館駅
			9:00~13:30		14:20 着

会場校	C	京都市立 宕陰小中学校			
住 所	〒616-8486 京都市右京区嵯峨越畑南ノ町 32-2		TEL : 0771-44-0310		
3号車	10/11(木)	みやこめっせ	ホテル京都エミナース	溪山閣	煙河 ^{けぶりかわ}
		16:00 発	16:50 着	17:30 着	17:40 着
3号車	10/12(金)	ホテル京都エミナース	溪山閣	煙河	
		7:20 発	7:50 発	8:00 発	
				宕陰小中学校	JR 亀岡駅
			8:30~13:20		14:00 着

会場校	D	亀岡市立 畑野小学校			
住 所	〒621-0111 京都府亀岡市畑野町千ヶ畑西山 5 番地		TEL : 0771-28-2753		
4号車	10/11(木)	みやこめっせ	ホテル京都エミナース	溪山閣	煙河
		16:00 発	16:50 着	17:30 着	17:40 着
4号車	10/12(金)	ホテル京都エミナース	溪山閣	煙河	
		7:30 発	8:00 発	8:10 発	
				畑野小学校	JR 亀岡駅
			8:30~13:20		14:00 着

※バスの停車場所は宿泊予約状況によって変更になる場合がございます。ご了承ください。

会場校	E	南丹市立 美山小学校	
住 所	〒621-0261 京都府南丹市美山町島 島台 52 番地	TEL : 0771-75-0017	
5号車	10/11(木)	みやこめっせ——民宿みやま——枕川楼——河鹿荘 16:00 発 17:40 着 18:05 着 18:15 着	
	10/12(金)	河鹿荘——枕川楼——民宿みやま——美山小学校——JR 園部駅 7:55 発 8:00 発 8:25 発 8:30~13:20 14:10 着	

会場校	F	綾部市立 上林小・中学校	
住 所	〒623-1122 京都府綾部市八津合町片山 17	TEL : 0773-54-0001	
6号車	10/11(木)	みやこめっせ——アールイン綾部——京綾部ホテル——あやべ温泉二王館 16:00 発 17:45 着 18:00 着 18:30 着	
	10/12(金)	アールイン綾部——京綾部ホテル——上林小・中学校——JR 綾部駅 7:50 発 8:00 発 8:30~13:20 14:00 着	

会場校	G	伊根町立 伊根小学校	
住 所	〒626-0423 京都府与謝郡伊根町平田 426 番地	TEL : 0772-32-0019	
7号車	10/11(木)	みやこめっせ——宮津駅——天橋立駅——橋立ベイホテル—— 16:00 発 18:00 着 18:10 着 18:30 着 ——坂元家——与謝荘 18:40 着 19:00 着	
	10/12(金)	宮津駅——天橋立駅——橋立ベイホテル——坂元家—— 7:30 発 7:40 発 8:00 発 8:10 発 ——伊根小学校——JR 天橋立駅 8:30~13:20 14:00 着	

会場校	H	伊根町立 伊根中学校	
住 所	〒626-0423 京都府与謝郡伊根町字平田 430 番地	TEL : 0772-32-0049	
7号車	10/11(木)	みやこめっせ——宮津駅——天橋立駅——橋立ベイホテル—— 16:00 発 18:00 着 18:10 着 18:30 着 ——坂元家——与謝荘 18:40 着 19:00 着	
	10/12(金)	宮津駅——天橋立駅——橋立ベイホテル——坂元家—— 7:30 発 7:40 発 8:00 発 8:10 発 ——伊根中学校——JR 天橋立駅 8:30~13:20 14:00 着	

※バスの停車場所は宿泊予約状況によって変更になる場合がございます。ご了承ください。

会場校	I	京丹後市立 宇川小学校	
住 所	〒627-0241 京都府京丹後市丹後町上野 120		TEL : 0772-76-0831
8号車	10/11(木)	みやこめっせ 16:00 発	セントラーレ・ホテル京丹後 18:00 着
			ホテルつかさ峰山 18:10 着 プラザホテル吉翠苑 18:20 着
	10/12(金)	セントラーレ・ホテル京丹後 7:20 発	ホテルつかさ峰山 7:30 発
			プラザホテル吉翠苑 7:45 発 昭恋館よ志のや 8:10 発
			宇川小学校 8:30~13:20
			JR 峰山駅 14:00 着

※バスの停車場所は宿泊予約状況によって変更になる場合がございます。ご了承ください。

【各会場での注意事項】

- 各分科会会場の開始時間に間に合う公共交通がございません。また各分科会会場の小中学校には駐車スペースの余裕がございません。よって会場への移動はできるだけ大会専用バスをご利用ください。
- 大会1日目(10月11日)は、各分散会場にてお弁当をお召し上がりいただけます。昼食の時間も限られておりますので、お弁当の事前申し込みをお勧めいたします。
- 大会2日目はほとんどの会場校の周辺には食事施設やコンビニはございません。お弁当の事前申し込みを強くお勧めいたします。

■ 10月11日、10月12日の昼食弁当：両日各1,000円(税込・お茶付)

FAX 送信先:0773-23-8637 (日本旅行 TiS 福知山支店)

(申込日) 月 日
(変更/取消) 月 日

□私は旅行手配のために必要な範囲内で運送・宿泊期間・保険関係等への個人情報提供について同意の上、下記旅行に申し込みます。

都道府県	職名	ふりがな		
所属先(学校名)	氏名			
所属(学校)先住所 〒	生年月日	年 月 日	男・女	
TEL/FAX	E-mail			

受付番号	申込受付日	変更受付日

●案内書面は上記住所に送付いたします。●宿泊施設で同室希望者がおられる場合は下記の「その他」の項目に希望者の所属先と氏名をご記入ください。

項目	参加	宿泊 大会前日 10/10(水)	交流会 10/10(水)	分散会 10/11(木)	屋食弁当 10/11(木)	大会専用バス 10/11(木)~10/12(金)	宿泊 分科会前日 10/11(木)	分科会 10/12(金)	屋食弁当 10/12(金)
記入欄		第1希望(ホテル名)		第1希望		利用交通機関	第1希望(ホテル名と金額) ¥	第1希望	
		第2希望(ホテル名)		第2希望		公共交通		第2希望	
						マイカー			
	¥4,000	¥	¥8,000		¥1,000	¥5,000			¥1,000
その他									

記入例	第1希望(ホテル名)		◎	第1希望		◎	利用交通機関 ◎公共交通 マイカー	第1希望(ホテル名と金額)		◎	第1希望	
	△△△ホテル	第2希望(ホテル名)		①	◎			○○○ホテル	¥		例)	A分科会
	第1希望	第2希望		第1希望	第2希望			第2希望(ホテル名と金額)	¥		例)	B分科会
¥4,000	料金	¥8888		◎	②			◎○○ホテル	¥			◎
								□□□ホテル				◎

お客様振替口座 (旅行代金返金時に使用いたします)

銀行名 銀行 支店
 普通・当座 口座番号
 フリガナ
 口座名義

<旅行代金振込先>

銀行名: みずほ銀行 十五号支店
 普通 3105340 口座名 株式会社 日本旅行

<お問い合わせ先>
 日本旅行 TiS 福知山支店
 TEL: 0773-23-8631
 FAX: 0773-23-8637

(様式2)【複写可】

大会参加者・市町村教育委員会・教育事務所・都道府県教育委員会提出用

平成30年度

第67回全国へき地教育研究大会京都大会

第33回近畿へき地教育研究大会京都大会

第8回京都府へき地・小規模校教育研究大会

参加とりまとめ用紙

No.	名前	職名	所属	分散会	分科会	宿泊等 申込済
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						